

白山市立北星中学校 CAN-DO リスト Ⅰ年生

Ⅰ年生学年末の目標

Listening	Reading	Spoken Interaction	Spoken Production	Writing
はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。(～200語程度)	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(～40語程度)

領域		目標	単元
Listening		<p>はっきりと話されれば</p> <p>ア コマーシャルなど日常的な話題について、必要な情報を捉えることができる。</p> <p>イ 物語のあらすじなどの文章を聞いて、話の概要を捉えることができる。</p> <p>ウ 社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。</p>	<p>RLE 1</p> <p>Learning LITERATURE in English</p>
Reading		<p>ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>イ 簡単な語句や文で書かれた物語文を読んで、そのあらすじを捉えることができる。</p> <p>ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができる。</p>	Let's Read
Speaking	Spoken Interaction	<p>ア 相手や自分の好きなもの、身近な人やもの、あこがれの人や今していることなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。</p> <p>イ 許可を求める、道順や体の症状をたずねる、レストランで注文するなど日常的な話題について、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。</p>	<p>Unit 0、Unit 1 Unit 2、Unit 3 Unit 4、Unit 7 Stage Activity 2</p> <p>RLE 2 RLE 3 RLE 4 RLE 6</p>
Speaking	Spoken Production	<p>ア 好きなキャラクターや冬休みにしたことなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。</p> <p>イ 身近な人の紹介や思い出に残った学校行事や出来事など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。</p>	<p>Unit 6 Unit 9</p> <p>Unit 5 Stage Activity3</p>
Writing		<p>ア 自分が好きなことや夏休みの思い出など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。</p> <p>イ 思い出の出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いて絵はがきや日記、スピーチ文などを書くことができる。</p> <p>ウ 世界的問題や地域の問題など社会的な話題について読んだことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。</p>	<p>Stage Activity 1 夏休み特集</p> <p>RLE 5 Unit 10</p> <p>Unit 8</p>

※網掛けは学校の年間計画に応じて変更する。

各単元との関連

PT = パフォーマンス・テスト

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing
				SI	SP	
0	□クラスメートのことを知るために、あいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりすることができる。			ア		
1	□おたがいのことをよりよく知るために、自分のことを伝えたり、相手のことをたずねたりすることができる。			ア		
2	□おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。			ア		
3	□疑問に思うことを知るために、知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこなのかをたずねたりすることができる。			ア		
4	□おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、好きなものについてたずねたり、指示や助言をしたりすることができる。			ア		
SA 1	□相手に自分のことを知ってもらうために、自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。					ア
PT 1	学校で設定する。			ア		
夏休み	□おたがいのことをよりよく知るために、夏休みの思い出についての絵日記を書くことができる。					ア
5	□身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人についての情報を整理して、紹介することができる。				イ	
RLE 1	□コマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	ア				
6	□好きな有名人やキャラクターについて知ってもらうために、その人物の情報を整理してたずねたり答えたりすることができる。				ア	
RLE 2	□身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。			イ		
7	□現在の状況を伝えるために、今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。			ア		
RLE 3	□徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。			イ		
8	□世界や地域の問題を知り、自分たちができることについて考えるために、したいことや、する必要のあることなどについて書くことができる。					ウ
RLE 4	□レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。			イ		
SA 2	□相手に自分のことをよりよく知ってもらうために、好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。			ア		
PT 2	□学校で設定する。				イ	
9	□おたがいのことをよりよく知るために、冬休みの出来事について説明したり、たずねたりすることができる。				ア	
RLE 5	□旅先からの絵はがきを書くことができる。					イ
10	□思い出を残すために、過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことを整理し、日記を書くことができる。					イ
RLE 6	□相手の体調についてたずねたり、自分の体の症状やこれまでの出来事などを伝えたりすることができる。			イ		
Learning LITERATURE in English	□英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。	イ				
SA 3	□おたがいの経験や成長を共有するために、思い出に残った学校行事や出来事について発表することができる。				イ	
LR	□物語を読んで、場面や登場人物の心情の変化を捉えることができる。		イ			
PT 3	学校で設定する。				ウ	